



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月11日

上場会社名 アークランズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9842 URL <https://www.arclands.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 坂本 晴彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊野 公敏 TEL 048-610-0641
 四半期報告書提出予定日 2023年7月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績 (2023年3月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	78,192	△1.6	4,204	△28.4	4,285	△31.7	4,392	11.7
2023年2月期第1四半期	79,477	—	5,868	—	6,272	—	3,933	—

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 4,695百万円 (5.2%) 2023年2月期第1四半期 4,463百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	108.31	—
2023年2月期第1四半期	96.98	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第1四半期	369,843	120,240	29.4	2,677.66
2023年2月期	361,925	116,570	29.0	2,591.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 108,599百万円 2023年2月期 105,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想 (2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	162,400	1.6	11,350	△4.3	11,300	△8.4	8,550	15.5	210.81
通期	320,000	2.1	20,100	6.3	20,000	4.3	13,100	35.6	323.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	41,381,686株	2023年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	824,119株	2023年2月期	824,119株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	40,557,567株	2023年2月期1Q	40,557,609株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年5月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う活動制限が緩和され、徐々に経済活動が正常化に向かう一方、海外経済の減速懸念、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格・原材料価格の高止まり等、景気の先行きは依然として、不透明で厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループの主力である「住・食」関連事業を深耕・発展させ、消費者の生活により近い形で網羅的な商品、サービスの提供に努めて参りました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高及び営業収入は81,711百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益は4,204百万円(前年同期比28.4%減)、経常利益は4,285百万円(前年同期比31.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益もあり4,392百万円(前年同期比11.7%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高及び営業収入は、前年度9月にオープンしましたスーパービバホーム八王子多摩美大前店、既存店で専門化に注力するペット部門及びリフォームサービスの伸長が寄与した一方、既存店における家庭用品部門の苦戦に加え、前年度2月に閉店したスーパービバホーム新習志野店の影響もあり、62,170百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

その他小売部門の売上高及び営業収入は、外出や行楽需要の高まりから巣ごもり消費が一巡した影響があり、2,434百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

その結果、小売事業の売上高及び営業収入は64,604百万円(前年同期比3.6%減)、営業利益は2,009百万円(前年同期比45.7%減)となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高及び営業収入は1,309百万円(前年同期比13.8%減)、営業利益は17百万円(前年同期比90.3%減)となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のどんかつ専門店「かつや」(国内)のFCを含む店舗数は3店舗純増の453店舗、「からやま」・「縁」(国内)のFCを含む店舗数は6店舗純減の165店舗となりました。店舗DX化の推進やフェアメニューの実施により既存店の売上高前年比が好調に推移し、売上高及び営業収入は12,277百万円(前年同期比12.7%増)、営業利益は1,245百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高及び営業収入は3,278百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は910百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

<その他>

その他にはフィットネス事業「JOYFIT」5店舗及び「FIT365」4店舗を含んでおります。新型コロナウイルス感染症の活動制限緩和の影響もあり会員数が増加し、売上高及び営業収入は241百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は18百万円(前年同期比21.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して7,917百万円増加し、369,843百万円となりました。これは主に商品及び製品が5,608百万円、有形固定資産が2,665百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して4,247百万円増加し、249,602百万円となりました。これは主に買掛金が5,745百万円、長短期借入金が3,900百万円増加し、リース債務が4,062百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して3,669百万円増加し、120,240百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が3,581百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,827	24,114
受取手形及び売掛金	9,562	10,068
商品及び製品	53,918	59,526
その他	5,431	5,371
貸倒引当金	△28	△25
流動資産合計	92,711	99,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,453	97,496
土地	72,387	77,860
リース資産(純額)	21,730	18,637
その他(純額)	8,428	6,671
有形固定資産合計	197,999	200,665
無形固定資産		
のれん	18,843	18,459
商標権	8,370	8,261
その他	6,965	6,958
無形固定資産合計	34,178	33,679
投資その他の資産		
投資有価証券	10,084	10,012
敷金及び保証金	23,538	23,088
その他	3,431	3,362
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	37,036	36,444
固定資産合計	269,214	270,789
資産合計	361,925	369,843
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,370	24,115
電子記録債務	16,453	16,298
短期借入金	40,100	38,250
1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,852
1年内償還予定の社債	2,009	2,009
リース債務	1,903	1,635
未払法人税等	3,673	3,201
賞与引当金	1,686	2,756
契約負債	605	602
資産除去債務	21	19
その他	13,879	12,968
流動負債合計	108,703	112,709
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	79,500	84,398
リース債務	28,169	24,373
長期預り保証金	14,172	14,188
退職給付に係る負債	510	280
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	5,127	5,147
その他	8,892	8,224
固定負債合計	136,651	136,893
負債合計	245,355	249,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,274	6,274
利益剰余金	91,022	94,604
自己株式	△641	△641
株主資本合計	103,119	106,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,042	1,960
為替換算調整勘定	△88	△87
繰延ヘッジ損益	26	24
その他の包括利益累計額合計	1,981	1,898
非支配株主持分	11,470	11,641
純資産合計	116,570	120,240
負債純資産合計	361,925	369,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	79,477	78,192
売上原価	49,248	49,257
売上総利益	30,229	28,934
営業収入		
賃貸収入	3,298	3,513
その他	14	6
営業総利益	33,542	32,453
販売費及び一般管理費	27,673	28,249
営業利益	5,868	4,204
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	131	102
仕入割引	78	102
為替差益	—	7
助成金収入	350	—
持分法による投資利益	50	68
その他	138	107
営業外収益合計	763	402
営業外費用		
支払利息	305	269
為替差損	5	—
その他	48	51
営業外費用合計	359	321
経常利益	6,272	4,285
特別利益		
固定資産売却益	617	2,552
その他	43	479
特別利益合計	661	3,031
特別損失		
固定資産除却損	46	22
災害による損失	235	—
店舗閉鎖損失	12	132
解体撤去費用	25	41
その他	0	5
特別損失合計	319	202
税金等調整前四半期純利益	6,614	7,115
法人税、住民税及び事業税	2,199	2,946
法人税等調整額	27	△609
法人税等合計	2,226	2,337
四半期純利益	4,387	4,777
非支配株主に帰属する四半期純利益	454	384
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,933	4,392

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	4,387	4,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△81
為替換算調整勘定	△9	△0
繰延ヘッジ損益	86	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	2	2
その他の包括利益合計	76	△82
四半期包括利益	4,463	4,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,998	4,310
非支配株主に係る四半期包括利益	464	385

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年3月1日至2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)2	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注)1								
(1) 外部顧客への営業収益	67,029	1,519	10,892	3,134	82,575	215	-	82,790
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	-	1,366	-	373	1,740	0	△1,740	-
計	67,029	2,885	10,892	3,508	84,315	215	△1,740	82,790
セグメント利益	3,701	181	1,178	805	5,867	15	△14	5,868

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年3月1日 至2023年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	64,604	1,309	12,277	3,278	81,470	241	—	81,711
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1	1,854	—	376	2,232	0	△2,232	—
計	64,606	3,163	12,277	3,655	83,702	241	△2,232	81,711
セグメント利益	2,009	17	1,245	910	4,182	18	3	4,204

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメントの変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社の物流部門の経営管理区分を変更したことに伴い、当社の物流部門の一部を従来の「卸売事業」セグメントから「小売事業」セグメントへ変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2022年2月21日 至 2022年5月20日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)		増減		(参考) 2023年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	1,519	1.8	1,309	1.6	△210	△13.8	5,798	1.8
小売事業	67,029	81.0	64,604	79.1	△2,424	△3.6	260,392	79.6
ホームセンター部門	64,498	77.9	62,170	76.1	△2,327	△3.6	251,057	76.7
D I Y関連用品	23,192	28.0	22,050	27.0	△1,142	△4.9	88,242	27.0
家庭用品	20,177	24.4	18,334	22.5	△1,843	△9.1	83,580	25.5
カー・レジャー用品	5,417	6.5	5,425	6.6	8	0.2	20,783	6.3
ペット・園芸用品	15,572	18.8	16,166	19.8	593	3.8	57,885	17.7
その他	138	0.2	193	0.2	55	39.7	565	0.2
その他小売部門	2,530	3.1	2,434	3.0	△96	△3.8	9,334	2.9
外食事業	10,892	13.2	12,277	15.0	1,385	12.7	47,180	14.4
不動産事業	3,134	3.8	3,278	4.0	144	4.6	12,971	4.0
その他	215	0.2	241	0.3	25	11.9	857	0.2
連結営業収益	82,790	100.0	81,711	100.0	△1,079	△1.3	327,201	100.0

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. ホームセンターの組織再編に伴い、当第1四半期連結累計期間から小売事業における一部の商品群の分類を変更いたしました。

なお、前第1四半期累計期間についても分類変更後の金額及び構成比を記載しております。

3. 2023年2月期は、分類変更前であり参考として記載しております。